

新体制が決まりました

9月定例会で、正副議長・各常任委員会・各特別委員会等の改選が行われました。



副議長 田中 実穂



議長 児玉 朋也

先般9月定例会市議会におきまして、議長、副議長に選任いただき誠に身に余る光栄であり、決意を新たにこの職責を全うする所存です。

昭和49年に制定された市民憲章にあります「古い伝統と美しい自然に恵まれた郷土に誇りと自覚をもち、豊かで住みよい理想のまちをささぐく」先人の思い・願いを原点として、市民に分かりやすい、市民の意思を反映させた、より信頼いただく議会を目指していきたいと思えます。

第1回の議会報告会では、若年層の参加者は少なく、こうした世代の政治参加、議会への関心を促す仕組みづくりが、大竹市の未来に重要だと考えます。より一層議員が一体となり議会改革をさらに推し進めて、幅広い世代の市民の皆様の「意思」と、「市政運営」との距離を縮めたいと考えます。

また、財政面においては、市税収入の伸び悩み、扶助費・施設の維持管理費の増加など、厳しい状況化の中で、市民の皆様のご負担に應えるべく、最少の経費で最大の効果が期待できる政策立案の活性化を図り、市民と議会との信頼関係の構築に努めて参ります。

今後とも一層のご指導ご支援をよろしくお願いいたしまして、議長、副議長の就任のご挨拶いたします。

議会構成図

